

## 次の時代を担う子ども達を育む 三好市スポーツ少年団

三好市スポーツ少年団事務局  
(池田総合体育館内) ☎ 72-5755



スポーツ少年団は、1人でも多くの青少年にスポーツのよろこびを提供し、スポーツをとおして青少年のこころとからだを育て、スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献することを理念に活動しています。地域社会全体で子どもたちを育てる気運が高まり、小学生から20歳までの団員が指導者たちのご尽力のもと、市内各地で活動しています。市内のどの団にも参加できますので、興味のある方はお問い合わせください。

各单位団での活動のほか、次の交流会などを計画しています。

- 駅伝交流大会 (12月予定)
- スポーツマーケット～高校生との交流～ (2月14日)
- 研修会

### 平成26年度 三好市スポーツ少年団

単位団名称	主な活動種目	主な活動場所
徳島池田少年野球クラブスポーツ少年団	軟式野球	池田第一中学校運動場他
箸蔵スポーツ少年団	バレーボール	箸蔵小学校体育館
三縄ファイターズスポーツ少年団	バレーボール・軟式野球	三縄小学校体育館・運動場
池田フェニックス少年野球スポーツ少年団	軟式野球	池田小学校運動場他
池田ジュニアフットボールクラブスポーツ少年団	サッカー	池田小学校運動場他
池田ジュニアバレーボールクラブスポーツ少年団	バレーボール他	池田小学校体育館他
いけだキッズプレイ倶楽部スポーツ少年団	ソフトテニス・ランニング他	池田小学校体育館・吉野川運動公園他
山城スポーツ少年団	軟式野球	山城総合グラウンド他
やましるジュニアバレーボールクラブスポーツ少年団	バレーボール他	山城小学校・大野小学校体育館
井川スポーツ少年団	バレーボール・サッカー	辻小学校体育館・運動場
三野若芝野球部スポーツ少年団	軟式野球	三野グラウンド
三野FCスポーツ少年団	サッカー	王地小学校運動場他
王地オレンジスターミニバスケットボールクラブスポーツ少年団	ミニバスケットボール	王地小学校体育館・三野体育館
三野パラダイスJrスポーツ少年団	バレーボール他	三野体育館他

### 水泳の町の歴史を引き継ぐ

## 第4回みよし水泳フェスティバル開催

子どもたちに水に親んでもらうこと、競技力の向上、体力の増進を目的に、今年4回目を迎えたみよし水泳フェスティバルが、7月27日、池田中学校プールで開催されました。小学生から大人まで幅広い選手が参加し、背泳ぎや平泳ぎ、自由型、ビート板競争などが行われました。選手たちは記録更新を目指し頑張った結果、14個の大会新記録が生まれました。競技の後には、水球の試合や宝探しがあり、水に親しむ有意義な大会となりました。



## 第7回葛文也杯選抜野球大会



昨年に引き続き、元池田高校野球部監督 葛文也氏の業績を記念した、第7回葛文也杯選抜野球大会を開催します。

三好市や東みよし町をはじめ四国四県の16校の中学生が熱戦を繰り広げますので、ぜひ応援に来てください！

### 第7回葛文也杯選抜野球大会 参加校一覧

美馬市	江原中学校 (前年度優勝校)
三豊市	三野津中学校
観音寺市	観音寺中学校
四国中央市	川之江北中学校
高知県	潮江中学校
吉野川市	山川中学校
阿波市	土成中学校
美馬市	岩倉中学校
	脇町中学校
つるぎ町	穴吹中学校
	半田・貞光中学校 (合同)
東みよし町	三好中学校
	三加茂中学校
三好市	三野中学校
	池田中学校
	山城中学校

【開会式】8月27日(水) 8時30分 池田球場

始球式：元阪神タイガース 宮内 仁一さん

【第1日】8月27日(水) 池田球場・山城球場

1回戦 9時30分～ 各4試合

【第2日】8月28日(木) 池田球場

準々決勝 9時～ 4試合

【第3日】8月30日(土) 池田球場

準決勝 第1試合 9時～

第2試合 10時40分～

決勝 13時～

閉会式 決勝戦終了後

※日程は、雨天順延する場合があります。



宮内 仁一さんまさかずのご紹介

池田高校時代に葛文也監督指導のもと、1985年、春の甲子園大会(第57回選抜高等学校野球大会)に出場し、2回戦の駒大岩見沢戦では2打席連続本塁打を打ち活躍。惜しくも準決勝で敗れるも主軸打者としてチームを牽引した。高校卒業後はドラフト4位で阪神タイガースに入団。現在は大阪府高槻市で野球塾を設立し、夢を追い続ける野球少年たちの指導をしている。

主催 葛文也杯選抜野球大会実行委員会

後援 三好市・三好市教育委員会・東みよし町・東みよし町教育委員会

お問い合わせ先 三好市教育委員会生涯学習・スポーツ振興課 電話 72-3900

### 三好市全域で見守り体制の連携を深めます

## 高齢者見守りで市と社会福祉法人が協定

三好市と市内の社会福祉法人(池田博愛会、三美厚生団、悠久会、山城会、健祥会清盛、市社会福祉協議会)が7月28日、高齢者が安心して地域で暮らす支えとなるよう「高齢者見守り活動に関する協定」を締結しました。

協定では、法人の職員らが日常生活や業務の中で気付いた高齢者の異変を市に報告し、適切な支援につなげるというものです。締結後、池田博愛会の中村理事長からは「社会福祉法人は命や生活基盤に関わる最後の砦。連携と協働が不可欠であり、責任社会を構築していくことが大切」と話され、高齢者に優しいまちづくりの推進に向け、連携の強化が図られました。

